

青年部
40周年
事業

舞鶴のPR映像「舞鶴のキセキ」が完成 2月20日 多々見市長に贈呈

舞鶴商工会議所青年部（会長：江波明伸エナミ精機代表取締役）が創立40周年事業として製作を進めていた舞鶴市のPR映像「舞鶴のキセキ」が完成しました。

青年部の総力を挙げての事業として、準備や協議・調整を含めると、約2年をかけた取り組みでした。

映像では、本市出身の世界的なソプラノ歌手田中彩子さんの出演が、同級生だった青年部員の働き掛けの中で実現。田中さんの案内で、豊かな歴史や恵まれた自然、四季折々の農水産物と食文化など、舞鶴の魅力と素晴らしさを余すところなく紹介され、映像は15分間です。

また、「舞鶴のキセキ」については、舞鶴市の振興やPRに役立てていただくため、2月20日小西会頭が見守るなか江波会長から多々見舞鶴市長に贈呈しました。



“PR動画”を江波会長（手前左側）から多々見市長へ贈呈しました

なお、この映像については、多くの方々にご覧いただけるよう、様々な準備を進めています。（6ページに関連記事を掲載）

ポリテックビジョンin舞鶴2021 2年生が学習成果を発表

2月13日、近畿能開大京都校（上安）で「ポリテックビジョンin舞鶴2021」が開催されました。

この催しは、卒業を控えた2年生が、教育訓練の紹介と“ものづくり”に対する学習成果を発表する場として毎年実施されているものです。例年

は2日間で開催されますが、今年は新型コロナ感染拡大防止の観点から、1日に内容を集約して行われました。

当日は、2年生約30人が、1年生や教員・保護者等の前で、11のテーマごとに「総合制作実習」

の成果発表を行い、パソコンを使って製作物の概要を説明。発表の中には、新型コロナ感染防止のため、対象者の顔をモニターで認識し、検温と記録ができる「体温測定システム」を制作したチームもありました。

また、閉会式では、総合制作実習の成果発表に対する受賞式が行われ、参加者投票の結果、5人が共同制作した、4輪のガソリン車「ゼロハンカー」が完成度と技術力の高さから最優秀賞に選ばれました。



2年生が学習成果を発表（2月13日：近畿能開大京都校）